

三菱商事株式会社と株式会社三菱総合研究所が出資する「阿蘇熊本ソーラー合同会社」が阿蘇くまもと空港の北側に建設していた太陽光発電所「くまもと臨空メガソーラー」が完成し、8月6日に竣工式がありました。式典には、工事関係者など約80人が参加。神事後、後藤町長をはじめ、三菱商事の小島順彦会長、三菱総合研究所の大森京太社長、蒲島郁夫県知事らがテープカットを行いました。

この事業は、熊本県、菊陽町、三菱商事と三菱総合研究所の四者で昨年9月3日に立地協定を締結したもので、菊陽町戸次の滑走路北側の県



▲約14,000枚の太陽光パネル



▲テープカットをする後藤町長（右から3番目）ら

有地約32,000平方メートルに、太陽光パネル14,000枚が設置されています。

空港に隣接したメガソーラーは全国でも珍しく、設備のほとんどを県内企業製品で整備した「地産地消型」となっています。総事業費は約6億7,000万円で、発電は8月1日から開始。一般家庭約600世帯分を賄える年間約2,200万kWhの発電量を想定しています。発電した全量は、20年間九州電力に売電します。

二酸化炭素削減量は、年間約1,100トに及び、地球温暖化防止への貢献が期待されます。



支え合い ともに歩む 幸せのみち

問 総務課 男女共同参画推進係 ☎(232)5536

菊陽町男女共同参画社会推進懇話会会長
那須 眞理子さん

夫に頼み事をする時がある。その一つが冷蔵庫からの品物の取り出しだ。私と夫の会話。私「ごめん、冷蔵庫の中に花柄の器が入ってるけん、それば出しといて」。夫「うん、分かった」。返事はとてもいい。その後必ず「どけあるか分からん」とこうくる。私「棚の奥にあつてしょうが」。夫「花柄はなんや」。私「多分桔梗の花だったと思う」。夫「桔梗ってどぎゃんとや。そぎゃんごたるとはなか」。私「なかはずはなかよ。さつき入れたっだけん」。夫「そるばってんにや」。結局私が出しに行くことになる。これがいつものパターンだ。どうして分からないのか昔から不思議であった。それが数年前、ある本を読んで謎が解けた。

男性と女性の体を比べた時、臓器のほとんどが男性の方が大きい。しかし一カ所だけ女性の方が大きい所がある。それは脳梁と呼ばれる所だ。そう。それは右脳と左脳をつないでいる。この太さの違いによって、生まれた時から別の事に興味を持つらしい。例えば、おもちゃを例にとると、男の子は高い所にある物や動く物に、女の子は自分の周りにある人形などに興味を持つという。つまり夫はこの脳梁が小さいために身近にある探し物が苦手という訳だ。しかし利点もたくさんあるという。

このように「男と女は生まれながらに別の生き物である」と自覚しなければならぬ。その上で、相手に無い所、悪い所を補い合って共にくり上げていく社会こそが、男女共同参画社会だと私は信じている。

防災行政無線による 全国一斉の緊急情報伝達試験を行います

町は、地震や津波、武力攻撃などの災害時に全国瞬時警報システム（Jアラート）^{ジェイ}が送る国からの緊急情報を防災行政無線で確実に皆さんへ伝えるため、情報伝達試験を行います。

■日時

9月11日（水） 午前11時ごろと午前11時30分ごろの2回
※災害の発生・気象状況などで中止する場合があります。

■内容 町内57カ所に設置してある防災行政無線から、次の放送内容が一斉に放送されます。



「これは試験放送です。」×3
+ 「こちらは、防災菊陽町です」
+ 防災行政無線チャイム

※Jアラートとは、地震や津波、武力攻撃などの緊急情報を、国から市区町村へ人工衛星などで瞬時に伝えるシステムです。
※菊陽町以外の地域でも、全国的に情報伝達試験が実施されます。

■問い合わせ

総務課 交通防災係 ☎(232)2111

年金出張相談所を開設します

年金相談は、個人のプライバシーに関わることです。年金事務所では、本人確認を行った上で相談を受け付けています。

相談会場の待ち時間が長時間に及ぶことが予想されますので必ず予約をしてください。

■日時

10月16日（水） 午前10時～午後3時
11月20日（水） 午前10時～午後3時
12月18日（水） 午前10時～午後3時

■場所

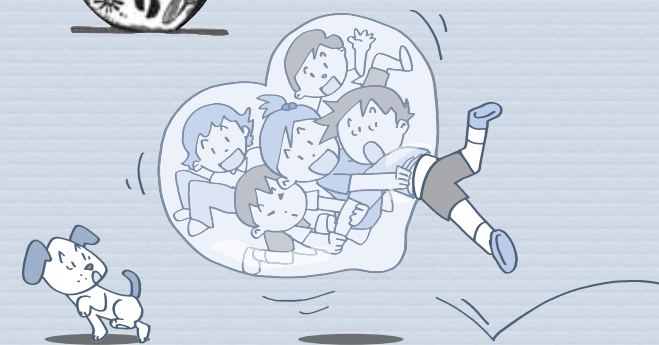
大津町役場
その他、熊本市や菊池市など相談所がありますのでお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ

大津町役場 住民課 ☎(293)3112
菊陽町役場 町民課 ☎(232)4914



「人権のまち菊陽フェスタ」を開催します



■日時 9月7日（土） 午前9時20分～正午（開場：午前9時）

■場所 菊陽町図書館ホール

■内容

午前9時35分 創作劇
出演：ふれあい劇団
演目：「明日は我が身」
午前10時20分 講演会
講師：青木 新門さん
演題：「いのちのバトンタッチ
～映画おくりびとに寄せて～」

※啓発グッズ（石けん）のプレゼントがあります。



■講師

青木 新門さん

●主な経歴

1937年 富山県生まれ。早稲田大学中退後、富山市で飲食店「すからべ」を経営する傍ら文学を志す。「文学者」に短編小説「柿の炎」が載る。その後、冠婚葬祭会社（現オックス）に入社。専務取締役を経て、現在は顧問。

●著書

「納棺夫日記」「柿の炎」「雪道」「つららの坊や」「転生回廊」など。1993年に葬式の現場の体験を「納棺夫日記」として著しベストセラーとなる。2008年「納棺夫日記」を原案とした映画「おくりびと」がアカデミー賞を受賞。

■問い合わせ

人権教育・啓発課 ☎(232)2113